

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2015



国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2015が7月31日～8月2日の日程で、リアスハーバー宮古で開催されました。宮古ジュニアヨットセーリングクラブ、宮古高校ヨット部、宮古商業高校ヨット部を含む国内16チーム、海外からは香港、ニュージーランド、オーストラリアの3チームが参加。選手たちはシーマンシップのもと日ごろの練習成果を競い、交流の輪を広げていました。



Photo

◆7月31日に開催された開会式と国際交流会。リアスハーバー宮古に集った88人の選手たちは、宮古のおもてなしと異文化交流を満喫しました。

【開会式】①石原伸晃会長に選手宣誓を行う宮古ジュニアセーリングクラブの山下和磨君（宮古西中3年）、岩花岳君（千徳小6年）、沼崎克海君（山口小6年）。

※写真左から

【国際交流会】②ホタテ焼きなど地元の食材を使った夕食が振る舞われました。③ダンスコンテストや花火大会も行われ、海外チームは手持ち花火が珍しい様子で楽しんでいました。

【閉会式】④海外チームの団体戦で優勝したニュージー

ランド。選手団には、平成15年に県教委の外国青年招致事業で、市内の高校のヨット指導に携わったスチュアート・イネスさん（写真左端）がコーチとして参加。イネスさんは、「震災の時は宮古のこと、友達のことがとても心配だった。復興しつつある宮古を見ることができて、とてもうれしい」と話していました。

◆8月1・2日の2日間にわたり行われた各級のレース。レース運営は、県ヨット連盟や宮古市ヨット協会などが行いました。⑤7レーザー4.7 ⑥FJ級 ⑧OP級（上級者）。※レース結果は、リアスハーバー宮古のホームページに掲載しています（<http://riashb.com/index.html>）。

